

2010年度 第3回町田市病院事業運営評価委員会の概要

運営評価委員会とは…

町田市民病院の運営状況について、有識者4名、地域住民代表2名、計6名の委員に適正かつ公正な評価をしていただき、医療及びサービスの質の向上を図るために設置するものです。

●日時：2011年2月16日（水） 16時00分～17時40分

●委員：大学病院副院長、医師会代表、税理士、経営コンサルタント、地元町内会長、病院ボランティア

●病院側出席者：副市長、病院事業管理者、院長、副院長（統括）、副院長（救急）、看護部長、薬剤科長、事務部長、経営部長 外12名

●次第

1. 町田市病院事業管理者挨拶
2. 町田市副市長挨拶
3. 病院事業報告
 - (1) 2010年度決算見込について
 - (2) 2011年度事業計画について
 - (3) 質疑・意見交換

●いただいた主な意見

- ・ 小児医療、周産期医療、救急医療は全国的な問題となっており、現実の中でどこまでやれるかということでしょう。市民の理解と協力も必要だと思ふ。
- ・ 人間ドックの実施については、コストとニーズの兼ね合いもあるが、市民病院が優先して実施する事業ではないと思ふ。
- ・ ジェネリック薬品の目標採用品目数、診療材料費の削減目標額は目標値が低いのではないか。
- ・ 内科では10年以上前から医師会と市民病院の医師で勉強会を実施している。今後も顔の見える連携を強化して欲しい。
- ・ 医療機器の購入については、市民病院の目標を踏まえ、どういう投資をするか次回の中期経営計画で策定する必要がある。